

石垣市家庭教育支援チーム広報紙

希(き)杜(ず)南(な)

希：希望に満ちた家庭
杜：島を守る緑豊かな杜(神聖な森)
南：南ぬ島(ばいぬしま)石垣島

【発行目的】

- 支援チームの活動報告と家庭教育に関する
- 情報の提供を行い、青少年の健全育成に資する。

【連絡】

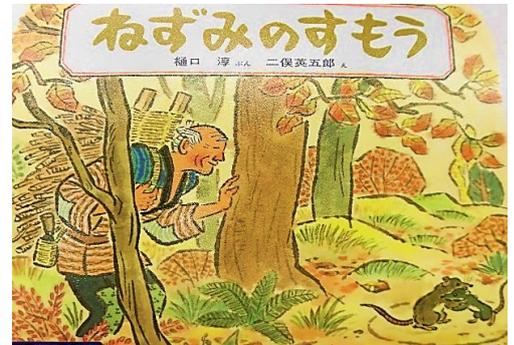


石垣市教育委員会(いきいき学び課)
沖縄県石垣市美崎町16-6
TEL 0980-83-0373
FAX 0980-83-9251
Eメール:kyo-manabi@city.ishigaki.okinawa.jp

～日本昔話から家庭教育を考える～ 「ねずみのすもう」

引用

ねずみのすもう(日本みんな絵本)ほるぷ出版
作家 樋口 淳(ひぐちあつし)
画家 二俣英五郎(ふたまたえいごろう)



★登場人物&ねずみ

おじいさん：貧しいが心優しい。
すもうをとっているねずみにお餅をついてあげる。
おばあさん：二匹のねずみにまわしを塗ってあげる。
やせたねずみ：おじいさんの家に住んでいるねずみ。
太ったねずみ：金持ちの家に住んでいるねずみ。

★あらすじを少々紹介

- 1、山で二匹のねずみがすもうをとっているのを、おじいさんが偶然見つける。
負けてばかりいるやせたねずみは、おじいさんの家に住んでいるねずみだった。
- 2、おじいさんはあばあさんに、ねずみのすもうを話し、我が家のやせたねずみが勝てるように、おもちを作ってあげる。
やせたねずみは、おもちのおかげで、すもうに勝つことができた。
- 3、お餅のを知り、うらやましがる太ったねずみを、やせたねずみは家に招待する。
それを聞いたおじいさんはおもちをちつき、おばあさんはまわしを縫って、太ったねずみを歓迎する。
- 4、いつも優しいおじいさんとおばあさんに、太ったねずみはいつしか小判をもってくるようになった。



さあ!そこで一緒に考えてみよう!

★は感想の例です。

考えよう!ていーち(1)

自分の家のねずみを家族のように思い、すもうに勝たせたいと、お餅やまわしを作るおじいさんとおばあさんの姿をどのように考えますか?

★おじいさんとおばあさんは、人として尊く心優しい人と考えます。

考えよう!たあーち(2)

どんなに頑張っても勝てない相手にやっと勝てた時、あなただったらライバルに勝った秘訣を教えることができますか?

★勝つことができたお餅の事を、教えるのはなかなかできないね。
やせたねずみも本当の優しさを持つ強いねずみだね。

考えよう!みーち(3)

おじいさんおばあさん、やせたねずみの優しさに触れた太ったねずみは、恩返しをした。

★お礼をする太ったねずみも礼儀を知っているね。さすが!

石垣市家庭教育支援チーム紹介

主管：石教委いきいき学び課

家庭教育支援チームは身近な地域の
子育て・家庭教育の応援団!

【応援団紹介】

サポーター
家庭教育支援

宮良博之
金城珍章
宮城 利
平良八重子
花谷友子
廣瀬佐知子
真謝悦子

家庭(訪問型)
教育支援員

玉城多美
大濱紀子
波照間美江子

石垣市家庭教育支援総合推進計画
(令和2年5月策定)